

各学部プログラム

明治大学の学部ごとの特色豊かな取り組みや学部の概要等の紹介・説明を行います。ぜひ、各学部の説明会にお越しください。また、アカデミーコモン2階A2会議室において個別相談コーナーを設け、先生方からの様々な質問をお受けいたします。あわせて、お立ち寄りください。

※時間・場所は、裏表紙でご確認ください。

※プログラム内容は、都合により当日変更になる場合がございます。予めご了承ください。



法学部

明治大学法学部で学ぶこととその意義

担当：村上 一博 教授

1. 学部教育が目指すもの：

学生が最良の人生をおくるために必要な能力の獲得

(1) 学部教育の目的：大学において学生が獲得すべき「認識」能力と「実践」能力 (2) 教員の役割：「研究者」としての教員の指導の本質 (3) 大学の機能：学術的知見伝授の「場」の整備と価値的多様性の確保

2. 明治法律学校及び明治大学法学部の使命と実績

(1) 「民衆の舌」たるべき法曹と在野の視点を持った法学研究者の養成 (2) 国家・自治体・企業において「ルールを創り、運営する」法的素養ある社会人の養成 (3) 「最後の学校」として「学校から職場へのスムーズな移行」の支援

商学部

学理実際の展開

担当：出見世 信之 教授

商学部は、学部創設以来、「学理実際兼ね通ずる人材の養成」を教育理念としています。講義科目を中心に、座学において、教養や商学専門に関する理論を学ぶことはもちろんのこと、演習教育においては、学生の主体的学びを促し、実践的な課題に取り組むこともできるようになっています。演習教育は、教養系の演習と商学専門の演習を3年間、同時に履修することができます。さらに、「フューチャースキル講座」「特別テーマ実践科目」「特別テーマ海外研修科目」などにおいても、実践的な学びを通して、学生の主体性、協働性を育てています。また、そうした教育の成果を「見える化」することを試み、GPS-Academicも活用しています。商学部の学部プログラムにおいては、こうした取り組みについて紹介します。

政治経済学部

グローバル化の最前線～政治経済学部の取り組み

担当：西村 弥 准教授

政治経済学部におけるグローバル化の取り組みは、海外派遣学生数・受入留学生数の多さにも見られるとおり、明治大学の中でも充実度は群を抜いており、学生の希望に応じた学部独自の様々な留学プログラムを提供するだけでなく、TOEIC試験等の支援や留学生との交流など幅広い機会を設けています。また、初年次から実践的な英語教育を受けることのできる「ACE」プログラムや世界有数の大学から教員・研究者を招聘して実施する「トップスクールセミナー」なども実施し、これらは英語をただ学ぶだけでなく、政治、経済、行政等の学問習得を目的とし、本学部のカリキュラムと連動したものとなっています。グローバル化に対応した本学部の取り組みを中心に、ゼミ主導型教育等本学部独自の教育への取り組み等についても紹介します。

文学部

文学部の今 —「人」と「つながる」学問—

担当：牧野 淳司 教授

私たちは、どのように生活したらよいか、何のために生きるのか、ふと考えてしまう時があります。とりわけ若い人はそうかもしれません。そのような時、昔の人はどう生きたのか、現代の人々はどう生きているのか、知りたくなります。ここで文学部の出番です。文学部は多様な方法(文学や歴史のテキスト読解や現代の社会と思想をめぐる調査や言説分析など)で、いろいろな生き方をした(している)「人」へ、若い人をつなげる役割を果たしています。明治大学文学部は2018年度に哲学専攻を新設し、3学科14専攻体制となりました。さまざまな形で「人間」と対話し、「人」の生き方を探究している教員との出会いがあります。演習から卒業論文に至る少人数教育を柱に、「人」と「つながる」場を生み出す文学部の取り組みについてお話します。

理工学部

理工学部説明会

担当：今野 宏 教授

理工学部は、電気電子生命学科電気電子工学専攻、同生命理工学専攻、機械工学科、機械情報工学科、建築学科、応用化学科、情報科学科、数学科、物理学科を有し、学生は入学時から各学科・専攻に所属して卒業まで生田キャンパスで学びます。特徴の一つは1・2年次の語学・総合文化のクラスが学科を超えた編成となっていることで、社会に出てからも続く交流の場となっています。また、同大学院理工学研究科が同キャンパスにあり、大学院生が実験科目等で後輩の指導に当たることで、学部学生の良い見本となっています。さらに4年次には全員が研究室に所属し、卒業研究に取り組みます。説明会では教育方針、入試制度、卒業後の進路等について説明します。各学科のカリキュラムや研究内容等の御質問は個別相談ブースへお越しください。

農学部

学生による大学教育と研究内容の紹介

担当：松下 浩幸 教授

農学部は農学科、農芸化学科、生命科学科、食料環境政策学科の4学科で構成され、自然科学と社会科学の両面から食料・環境・生命について教育と研究を行っています。このように農学部の教育・研究内容は多様かつ広範囲に及んでいるため、学部の全体的な説明だけでは各学科の特徴を十分にお伝えすることが難しいと考えております。そこで、農学部は研究室・ゼミナールでの教育研究が充実しているところに特色がありますので、各学科の研究室に所属する学部学生あるいは大学院生から、現在行っている研究や活動内容を紹介させていただき、農学部の現状や特徴を具体的にご理解いただきたいと思っております。また、学生との質疑応答も予定しております。

経営学部

グローバル経営人材と価値創造人材の育成

担当：中西 晶 教授

経営学部では、「グローバルレベルでビジネスを創造・推進する経営人材の育成」を教育目標とし、「グローバル経営人材」と「価値創造人材」の育成に力を注いでいます。教育の特色として、前者ではグローバル経営人材育成トラック「GREAT」として、英語スキルと専門知識を同時に学ぶ4年間の特別プログラムを実施しています。合わせて、一般入試にて英語資格・検定試験を活用し、「読む」「書く」「聞く」「話す」の英語4技能をバランスよく修得している受験生を選抜しています。後者の特色の一つとして、2018年度から新たに開始した高度職業会計人トラック「CAP」では、大学在学中に公認会計士や税理士、米国公認会計士などの資格取得を目指す学生、企業会計の知識を十分に持って企業で働きたい学生をサポートします。

情報コミュニケーション学部

情報コミュニケーション学部概要説明

担当：大黒 岳彦 教授

現代社会はネットワーク技術に支えられながら高度情報社会の段階に突入しました。その一方で、大震災・原発事故で露呈した非常時の危機管理問題、中東で閉鎖的な政権崩壊をもたらしたジャスミン革命、ネット上でのさまざまな犯罪や情報セキュリティなど、情報社会は多種多様な課題も抱えています。情報コミュニケーション学部は、こうした「情報コミュニケーション」の視座から、高度に情報化し、複雑化した現代の諸課題に学際的な方法でアプローチする学部です。今回の学部プログラムでは、『社会の〈現在(いま)〉を捉える』、『多様で学際的なアプローチ』、『創造と表現(Creation & Expression)』という情報コミュニケーション学部の3つの柱、カリキュラム説明・特徴、入学試験制度の説明、進路状況等の説明を行います。

国際日本学部

国際日本学部のカリキュラムと留学について

担当：鈴木 賢志 教授

本学部は「世界と日本をつなぐ」人材の育成を目指して、マンガやアニメを含むポップカルチャーや、武道・歌舞伎に代表される伝統文化、また、これらの基盤となる産業構造や企業文化といった日本の社会システムについて学ぶとともに、世界の様々な地域に目を向け、その文化的・社会的な多様性について深く理解することで、複眼的な視野をもって世界に発信できる人材を育てることが本学部の使命です。この理念を支える本学部のカリキュラムについてご説明します。

さらに、本学部の特色ある留学プログラムをご紹介します。学部開設以来人気の高い、フロリダ州立大学との提携によるディズニーワールドにおけるインターンシッププログラムをはじめとする様々なプログラムについてご説明します。

総合数理学部

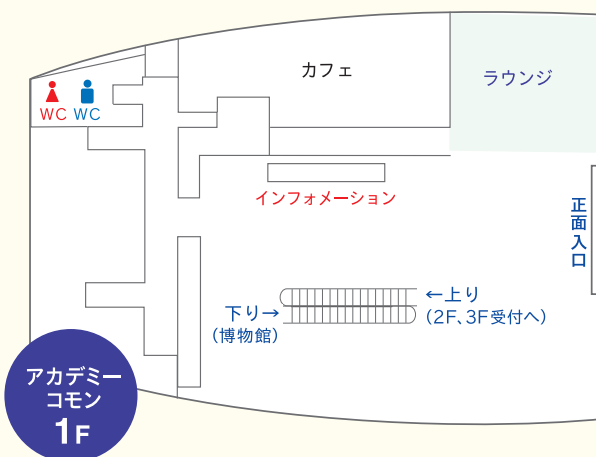
総合数理学部ガイダンス

担当：荒川 薫 教授

近年、人工知能、IoTなど様々な技術革新が起こり、それらは私達の社会をも変えようとしています。この技術革新の核となっているのが数理学と情報技術です。このような技術革新は今後もさらに続きますが、数理学と情報技術を修得していれば、どのような時代にも対応できると考えられます。総合数理学部はこのような観点から、2013年に「社会に貢献する数理学の創造、展開、発信」を理念として、中野キャンパスに設立されました。現象数理学科、先端メディアサイエンス学科、ネットワークデザイン学科の3学科構成です。本プログラムでは、数理学と情報技術を核として社会・人間の諸問題を解決するためのカリキュラム、国際的に活躍できるコミュニケーション力を強化する英語教育、入試情報、進路・就職状況について説明します。

各プログラムスケジュール

開催場所と時間については、下記をご覧ください。表の(A1)は、「A1会議室」を示しています。内容については、各学部プログラム詳細をご覧ください。



	法学部	商学部	政治経済学部	文学部	理工学部	農学部	経営学部	情報コミュニケーション学部	国際日本学部	総合数理学部	個別相談	中央図書館 自由見学
14:30												
14:40	(A6)				(A5)		(A4)	(A3)	(A1)			
15:10											(A2)	
15:20		(A1)	(A4)	(A3)		(A6)				(A5)		
15:50												
16:00												
	2F											1F
	アカデミーコモン											リビティタワー

模擬授業、ツアーなど、多彩なプログラムで一日キャンパス体験！

8/2,3,4 (金・土・日) …………… 駿河台キャンパス

8/7,8 (水・木) …………… 生田キャンパス

8/20,21 (火・水) …………… 中野キャンパス

※プログラムなど詳細については、開催日の約1週間前にホームページで公開する予定です。

※各キャンパスとも、事前参加登録が必要になります。約1ヵ月前から登録開始予定です。

Open Campus
オープンキャンパス

珈琲サービスについて (営業時間 10:30~16:00)

当日は都内が一望できる学生食堂(リビティタワー17F)にて、珈琲等飲料の無料サービスをいたします。Drinkticketを切り取ってご利用ください。

また、10:30よりお食事も可能ですので、是非この機会に学生気分を味わいに足をお運びください。



当日のお願い

- アカデミーコモン3Fにて受付をいたします。
- 今後の参考にさせていただくため、アンケートにご協力をお願いいたします。
- 大学ガイド(入試データブック含む)をお送りいたしますので、アンケートにご記入ください。

明治大学 入学センター事務室 <https://www.meiji.ac.jp/>

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 TEL:03-3296-4138 FAX:03-3296-4354